

事務事業評価 & 総合計画実施計画調査シート

事業名	コード	名称	区分	コード	名称
0086		行政バス運行経費	会計	01	一般会計
			款	02	総務費
基本	51	市内交通機関の利便性を高める	項	01	総務管理費
策			目	06	企画費
			細目	105	バス等対策事業経費
			細々目	01	行政バス運行経費
基本計画該当頁			181		
行革大綱の重点事項番号					
担当部課	コード	650100	評価者氏名	森岡 良夫	連絡先
	名称	阿山支所 総務振興課			43 - 1543 (内線) 107

事業の計画・内容

対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
公共交通機関の空白地域における市民 (対象件数)	公共交通機関の空白地域の生活交通手段の確保と高齢者等の交通弱者移動手段を確保する
根拠法令・要綱等	
開始年度	平成 6 年度
終了年度	平成 年度
関連事業	
本年度事業内容	直営で10人乗りバス2台と15人バス1台により、6路線を運行した。 状況変化等
	平成18年12月より15人乗りバス1台を増車した。

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	人 千円
2 配置(予定)人員	
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

事業種別	継続	補助	事業類型	ソフト事業	2次評価対象分
------	----	----	------	-------	---------

事業実績

活動指標	単位	実績値				目標値	
		H17	H18	H19	H20	H19	H20
運行便数	便	目標 実績 20	目標 実績 20	27	27		
路線数	路線	目標 実績 6	目標 実績 6	6	6		

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20
年間利用者数	三重交通バス(便数)の影響を受けるが、利用者数により成果が測れる。	人	目標 実績 9,179	目標 実績 7,777	8,000	8,200
収支率	事業が効率的に行われているかが計れる。	%	目標 実績 13	目標 実績 10	11	11

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	三重交通路線バスは平成17年4月より阿山支所止となったため、阿山支所管内は大部分の地域が公共交通機関空白地域になった。そのため高齢者等交通弱者の通院・買い物等にはならない生活交通手段となっている。18年度の利用者数の減は三重交通バスの減便による影響であってニーズの低下ではない。
有効性	3	平成18年4月より三重交通バスが大幅な減便を行ったため目標値を下げた。12月より15人乗りバスを1台増車・増便を行ったので12月以降の利用者数は以前に比べて増加している。
達成度	3	平成18年12月より15人バスを1台購入し、三重交通バスとの乗り継ぎを良くするため運行便数を増やした。購入時期が合併特例債の関係で時期が少し遅れたが予定通り実施できた。
効率性	2	平成19年12月より利用料金100円を200円に値上げする予定である。現在、各支所で運行しているが、今後は本庁で一括して運行することによってコストの削減が図れる。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
B	現状維持	今年度12月より利用料金を100円から200円に値上げを行う予定である。道路運送法の改正により今後、市所有の自動車を旅客自動車運送事業者が委託運行する方式に変更する必要がある。

進捗状況	年度	平成17年度 決算内容			平成18年度 決算内容			平成19年度 計画内容			平成20年度 計画内容			平成21年度 計画内容			平成22年度 計画内容				
		事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額
委託 工事	事業内容	報酬	2	人	3,718	報酬	2	人	3,718	報酬	2	人	3,718	報酬	2	人	3,718	報酬	2	人	3,718
		共済費	2	人	434	共済費	2	人	434	共済費	2	人	437	共済費	2	人	437	共済費	2	人	437
		需用費	1	式	1,482	賃金	1	人	363	賃金	1	人	2,093	賃金	1	人	2,093	賃金	1	人	2,093
		役務費	1	式	4	委託料	1	式	316	需用費	1	式	1,985	需用費	1	式	1,985	需用費	1	式	1,985
進捗率 (%)																					
事業投入人員		人件費(B)	2.0	人	14,400	人件費(B)	1.8	人	12,960	人件費(B)	1.8	人	12,960	人件費(B)	1.8	人	12,960	人件費(B)	1.8	人	12,960
フルコスト (A) + (B)					20,038				22,427				21,193				24,193				21,193

事業費(人件費除)の財源内訳

(A) 事業費	金額	5,638	9,467	8,233	11,233	8,233	11,233
Aの財源内訳	国庫支出金						
	県支出金	1,134		2,249		1,974	921
	地方債			2,000			
	受益者負担	940		719	1,000	1,640	1,680
	その他						
一般財源	3,564		4,499	7,233	7,619	5,632	7,885
計	5,638		9,467	8,233	11,233	8,233	11,233
備考	その他特定財源の名称・補助基本額・率	市町村自主運行バス等維持費補助金(運行費補助金) 補助率 県1/2	市町村自主運行バス等維持費補助金(車輦購入費補助金) 補助率 県1/3	12月から運賃200円 市町村自主運行バス等維持費補助金(運行補助金) 補助率 県2/5が交付されると思うが、現予算が、補助金を見込んでいないため、予算どおりとしてあります。	市町村自主運行バス等維持費補助金(車輦購入費補助金) 補助率 県1/3 (運行補助金) 補助率 県7/20	市町村自主運行バス等維持費補助金(運行補助金) 補助率 県3/10	市町村自主運行バス等維持費補助金(運行補助金) 補助率 県1/4